

目 次

Information & News

まちの「今」をお届けします ————— 2

目次・表紙の説明 ————— 3

。女と男の一行詩 など

マンホールカードを配布しています — 4

令和元年度（令和2年3月31日時点）

財政状況のお知らせ ————— 5

新型コロナウイルス感染症
に関するお知らせ ————— 6

トピックスさんようおのだ ————— 7

さんようおのだウォッチング ————— 9

情報ひろば ————— 10

スマイルエイジング
水とくらし ————— 12

文化ナビ ————— 13

図書館つうしん ————— 裏

今号に掲載している情報について

今号に掲載している情報は、7月9日時点の情報です。今後、新型コロナウイルス感染症の状況によって、イベント・行事の中止・延期など、掲載した内容が変更される場合があります。

女と男の一行詩 [協賛企業賞]

[山口の麺を届けま賞]

頑丈な 男女の垣根 破るのは
やさしい言葉と 思いやり

[やまざる努力賞]

一人なら無理してしまう育児と仕事
二人なら笑顔で行ける二人三脚

広報「さんようおのだ」8月1日号等の
配付文書は、8月3日月の自治会便で
発送します。

表紙の説明



指定障害者支援施設「みつば園」の入所者が育てたカブトムシが市内の保育園等47施設に贈られました。カブトムシの飼育を通して、入所者が生きがいや社会貢献の使命感を見いだすことや子どもたちとの交流を図ることなどを目的として、平成4年から毎年行っています。

7月1日、日の出保育園の園児にカブトムシの成虫2匹とさなぎ5匹を贈呈（表紙）。子どもたちは大喜びし、瓶の中を覗き込んだり、カブトムシに話しかけたりしていました。

山陽小野田市民憲章

みんなのちかい

私たちは、先人のこころを受け止め、
住みよいまちをめざして、
ここにちかいをたてます。

一、このまちの未来のために自ら考えます。
一、このまちの未来のために汗を流します。
そして、このまちを愛します。

（平成19年3月21日告示）

資源ごみ売却収入

[5月分]	[令和2年度累計]
3,256,832 円	6,486,991 円

指定ごみ袋手数料収入

[5月分]	[令和2年度累計]
1,544,150 円	3,369,520 円

■発行 / 山陽小野田市
<https://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/>
〒756-8601 山陽小野田市日の出一丁目1-1
☎ 82-1111（代表）

■編集 / シティセールス課 ☎ 82-1148
ki-kouhou@city.sanyo-onoda.lg.jp